

# 第30回 国民文化祭・かごしま2015 を華やかに開催しました!

「第30回国民文化祭・かごしま2015」は「本物。鹿児島県 ～文化維新は黒潮に乗って～」をテーマに、平成27年10月31日(土)から11月15日(日)まで、南北600キロメートルにわたる広大な県土を舞台に多種多様なイベントを開催しました。



## 文化芸術のすばらしさを再認識

第30回の節目となった「ひっとべ! かごしま国文祭」は、離島をも本格的な舞台とした初の大会となり、「本物。鹿児島県～文化維新は黒潮に乗って～」のテーマのもと、県内すべての市町村で創意工夫とおもてなしの心を込めた多彩な事業が展開されました。大会期間中には、県主催事業や市町村主催事業などに、県民の皆さまが率先してご参加いただくとともに、中国・韓国・シンガポールなど、海外からも文化芸術を愛する多くの皆さまをお迎えし、国際的な文化芸術交流の輪も一層広げることとなりました。

今回の国民文化祭に多くの方々に参加し、ともに創り上げていく中で、文化芸術のすばらしさを再認識し、今後の発展的な文化芸術活動につなげる契機になったものと考えております。加えて、特色ある食文化や温泉、バラエティーに富んだ離島の自然などの魅力をおもてなしの心で包み、国内外の皆さまに「本物。鹿児島県」の感動を体験していただけたものと思っております。

また、県民の皆さまには、身近にありながら普段気がつかなかった文化を改めて感じていただけたものと思います。

今後、国民文化祭から得られた成果を一過性のものとすることなく、「ひっとべ! かごしま国文祭」における155もの多彩な事業に携わっていただいた皆様をはじめ、すべての県民の皆さまとともに、鹿児島が持つ多様な生活文化や文化芸術をさらに発展させ、地域社会づくりや、産業・観光分野などの更なる連携に活かしてまいります。



第30回国民文化祭鹿児島県実行委員会会長  
鹿児島県知事 伊藤 祐一郎

## 南北600キロメートル 鹿児島島の多様な文化の魅力を発信

国民文化祭初の試みとして、鹿児島市と種子島、奄美大島の3会場を生中継で結んで開催された開会式を皮切りに、音楽、演劇、伝統・郷土芸能、歴史文化など多彩な分野にわたる155の事業を県内全43市町村で展開しました。



鹿児島空港にご到着

皇太子ご夫妻は、国民文化祭の開催に合わせて本県入りされました。ご夫妻での本県訪問は平成12年に屋久島で開かれた世界自然遺産会議以来15年ぶりです。

### 皇太子ご夫妻、 県民と笑顔で交流

視察先などにおいては、温かい励ましのことばをお掛けいただくとともに、沿道各所における歓迎に終始にこやかに、親しくお応えいただきました。



歓迎する子どもたち



ご夫妻での来鹿は15年ぶり



出演者のご交流

ご協力、ご参加  
ありがとう  
ございましたばー

